

第 12 期アサヒ若武者育成塾 10 月度 活動レポート

高校名	山梨県立甲府第一高校	記入者	ニックネームおかみさん	記入日	10月31日
-----	------------	-----	-------------	-----	--------

プロジェクト名	Oh, Dear! Deer! ~おやまあ鹿! おお山梨か!
---------	--------------------------------

【アクションプラン】

活動プラン（复合宿時）		計画に変更があれば記入
8月	<ul style="list-style-type: none"> • 鹿肉の給食を提供することについての交渉(富士河口湖町、早川町) 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> • 猪家畜インタビュー(牧丘) • 肉屋インタビュー • ホールアース自然学校インタビュー 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> • 早川町ジビエ給食協力(レシピ考案、給食だより) →富士河口湖町でも同様のことを行う • 「まつりの広場」での鹿肉料理提供、チラシ配布 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> • 家畜についての企画書作成 • アクションまとめ • ウェブページコンテストに応募 	<ul style="list-style-type: none"> • 狩猟現場見学 • ペットのおやつを鹿肉で作って販売している SHIKADELIKA③の見学する • 小学生などに鹿による被害をわかりやすく伝えるために絵本を作ることに決めた
12月	<ul style="list-style-type: none"> • 上海で発表 • 実践成果発表会 	

【今月の活動】

日付	活 動	担当者（ニックネーム）
10月21日	まつりの広場でチラシ配布、鹿肉料理提供	まな、ゆうちゃん、おかみさん
10月13日～	Web サイト作成（分担をして、日本語のページと英語のページを作成）	まな、ゆうちゃん、おかみさん
10月13日～	絵本作成	まな（イラスト） ゆうちゃん（文） おかみさん（文）

【今月の活動を通じて感じたこと、学んだこと】

今月の活動は、ほかに SHIKADELICA さんの見学を予定していたが、台風の影響で実施することができず、とても悔しい思いをした。時間がたくさん残されているわけではないので、これでくじけることなく、どんどんチャレンジしていきたい。

「まつりの広場」では鹿肉の魅力を広めるだけではなく、鹿肉についていくつかアンケート（鹿肉を食べたことはあるか、鹿肉を食べた感想など）をした。その結果、その場所では想像していたよりもたくさんの方が鹿肉を食べたことがあると回答してくださった。さらに、その感想として「美味しかった」「ヘルシーな感じがした」というものが多かった。鹿肉を1度食べてもらえれば、鹿肉の魅力が伝わることを実感した。

また、「まつりの広場」では鹿を狩猟している方々とお会いすることができた。そこで鹿に対する思いを聞くことができた。また実際に鹿の狩猟を見せていただけることになった。様々なことに挑戦して、たくさんの人にめぐり合うことの大切さを感じた。

【今月できたこと】

項目	現状に○を	内容・プロセス
新たなアイデアが出た 新たなアイデアに挑戦した	<input type="radio"/> できた <input type="radio"/> 進行中 <input type="radio"/> 未着手	・小学生に「鹿肉を食べよう」ということを伝えるために絵本を作ることにした
仲間を増やすことができた	<input type="radio"/> できた <input type="radio"/> 進行中 <input type="radio"/> 未着手	・英語の授業で「自分たちのプランを英語で発表する（広告風に）」というものがああり、私たちはこれから行うので、そこで同級生に広めたい。
学校以外の人を巻き込むことができた（協力者など）	<input type="radio"/> できた <input type="radio"/> 進行中 <input type="radio"/> 未着手	・「まつりの広場」で狩猟をする方々と出会い、これからの活動を広げることができた
自分たちの活動の情報発信・PRができた	<input type="radio"/> できた <input type="radio"/> 進行中 <input type="radio"/> 未着手	・「まつりの広場」で鹿による被害の状況や鹿肉の魅力をチラシという形で広めることができた ・鹿肉料理を提供することで鹿肉の魅力を広めることができた
その他（課題解決に向けて前進したことなど）	<input type="radio"/> できた <input type="radio"/> 進行中 <input type="radio"/> 未着手	・より多くの人に鹿について知ってもらうために、絵本を作るという手段を思いついた

【今月特に工夫したこと】

様々なことにチャレンジをし、たくさんの人に高校生が活動をしているということを知っていただいたり、鹿と真剣に向き合っている多くの方々と関わりを持つこと

【今月特に難しかったこと】

- ・天候の影響で実施予定のものが行えなかったこと
- ・時間との戦い

【来月挑戦したいこと】

- ・シカルパスを提供できる方法がないか試行錯誤すること
- ・絵本を完成に近づけたい
- ・見ただけで鹿による被害がわかる Web サイトを作る

【チームアシスタントからのコメント】

10月は祭りに参加し、また、「高校生地球環境論文賞」に入賞するという経験を得られたことで、彼女たちがさらに成長していることを感じる。祭りでは実際にシカ肉料理を提供することで、シカ肉の需要を肌で感じられることができたのではないかと感じる。情報発信することの重要性を追って『絵本を作成する』という新たなアイデアが出たことは、このシカ問題に本気で取り組む姿勢の表れとしてこちらも大変うれしく思うと同時に、今回の祭りへの参加のように、実際に肌で感じ、人々と直接触れ合う機会もどんどん増やしてほしいとも思う。寒さが厳しくなってくるので、体調管理には十分気を付けながら、これからも活動に取り組んでもらいたい。